



TITLE:

[共同利用・国際協同観測・研究交流]ドームレス太陽望遠鏡(DST)国際協同観測

AUTHOR(S):

---

CITATION:

[共同利用・国際協同観測・研究交流]ドームレス太陽望遠鏡(DST)国際協同観測. 京都大学大学院理学研究科附属天文台年次報告 2005, 2004年(平成16年): 39-39

ISSUE DATE:

2005-12

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/172305>

RIGHT:

## 8.2 ドームレス太陽望遠鏡 (DST) 国際協同観測

2004 年 4 月 27 日 ~ 5 月 1 日	飛驒, SoHO(SUMER), TRACE, and other several ground-based stations ”Limb prominence observation”
2004 年 8 月 03 日 ~ 8 月 5 日	飛驒, SoHO(CDS) ”The properties of transition region blinkers and their relationship with the chromosphere”
2004 年 10 月 18 日 ~ 10 月 22 日	飛驒, SoHO(CDS, EIT) ”Energy Propagation from the chromosphere to the corona in XBPs”

## 8.3 外国人研究者来訪

### 飛驒天文台

- 2004 年 6 月 26 日 ~ 7 月 3 日  
毛衛軍、胡企千、薛俊藤、朱戾生、周小軍、陸海天、倪厚坤 (南京天文技術センター、中国)
- 2004 年 7 月 20 日 ~ 27 日  
毛衛軍、陸海天、李挺 (南京天文技術センター、中国)
- 2004 年 9 月 29 日  
J. Singh (NAOJ、India)

### 花山天文台

- 2004 年 8 月 26 日  
A. Lazarian (Department of Astronomy, University of Wisconsin, USA)
- 2004 年 11 月 10 日  
J.U. Kozyra (Space Physics Research Laboratory, University of Michigan, USA)
- 2004 年 12 月 20 日 ~ 24 日  
M.Cheung (Max-Planck-Institute for Solar Physics, Germany)
- 2004 年 12 月 20 日 ~ 21 日  
A.G. Kosovichev (W. W. Hansen Experimental Physics Laboratory, Stanford University, USA)
- 2005 年 3 月 11 日  
T.G. Forbes (University of New Hampshire, USA)